

2022 年度エコマーク事業収支決算報告

公益財団法人日本環境協会

エコマーク事務局

2022 年度のエコマーク事業に関する収支決算を以下のとおり報告します（次頁に概要説明）。

2022 年度エコマーク事業収支決算報告書

(令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで)

(単位:千円)

科目	2022 年度 予算額 A	2022 年度 決算額 B	差異 B-A	(参考) 2023 年度 予算額	(参考) 2021 年度 決算額
I. 収入の部	千円	千円	千円	千円	千円
1. エコマーク事業収入	230,000	253,928	23,928	258,886	237,572
収入合計	230,000	253,928	23,928	258,886	237,572
II. 支出の部					
1. エコマーク事業費	72,000	87,994	15,994	78,250	64,654
認定事業費	39,890	59,405	19,515	44,640	52,736
広報活動費	14,000	9,442	△4,558	11,300	7,661
調査研究費	14,810	17,424	2,614	18,610	3,342
国際協力費	3,300	1,723	△1,577	3,700	915
2. 管理費	190,473	167,939	△22,534	188,873	156,388
人件費	106,275	97,279	△8,996	109,485	92,704
事務費(賃借料等の協会共通経費含む)	84,198	70,660	△13,538	79,388	63,684
支出合計	262,473	255,933	△6,540	267,123	221,042
収支差額(収入-支出)	△32,473	△2,005	30,468	△8,237	16,530

1. 2022年度エコマーク事業計画・予算の背景と概況

2022年度の事業計画・予算は、①化学産業におけるCO₂排出量削減の施策として期待される、再生／バイオマスプラスチックならびにケミカルリサイクルの拡大に資する商品類型化、②プラスチック資源循環促進法やESG投資におけるエコマーク活用の推進、③電子申請に完全移行するためのシステム開発、④CO₂削減効果の見える化、⑤海外タイプI環境ラベル機関との相互認証の拡大と実効性の向上に注力するとともに、認定後の現地監査および基準適合試験などに取り組み、信頼性の高い環境情報の提供を進めた。

2. 収入

1) エコマーク事業収入

2022年度のエコマーク事業収入は使用料および審査料収入合計で253,928千円（対予算23,928千円の増収）であった。

3. 支出

1) エコマーク事業費

2022年度のエコマーク事業費は87,994千円で、予算に対して15,994千円上回った。

費目別の支出概況

(1) 認定事業費（基準策定委員会運営費、システム保守・管理費など）

- ・認定事業費の支出は対前年6,669千円増で、予算に対して19,515千円上回った。これは、業務システムの保守管理費およびシステム開発費の支出が当初予算より増加したことによる。

(2) 広報活動費（ウェブサイト管理費、各種イベント・フェア出展費、表彰・講演会費、広告出稿費など）

- ・広報活動費の支出は対前年1,781千円増の9,442千円で、予算に対して4,558千円下回った。広報活動の規模はほぼコロナ禍前に戻っているものの、オンラインによるイベント・セミナー開催への転換が想定以上に進み、アワード運営費を除く各費目で当初予算を下回ったことによる。

(3) 調査研究費（信頼性確保費（現地監査、基準適合試験など）、新規商品類型化等に係る調査費、ISO審査員登録費など）

- ・ 調査研究費の支出は対前年 14,082 千円増で、予算に対して 2,614 千円上回った。これは、新規商品類型化に係る調査費用および ISO/IEC17065 認証取得に係る費用が 4,000 千円程度、当初予算よりも増加したことによる。

(4) 国際協力費（GEN 関連費、海外ラベル協力活動費、資料英訳費）

- ・ 国際協力費の支出は対前年 808 千円増で、予算に対して 1,577 千円下回った。これは、為替の影響により GEN 年会費などが当初予算を上回ったものの、コロナ禍の影響で GEN 年次総会や相互認証協議などの国際会議がオンライン開催となったため、GEN 関連活動費および海外ラベル等協力活動費が 1,500 千円程度、当初予算を下回ったことによる。

2) 支出合計

エコマーク事業費に管理費を含めた支出合計は、255,933 千円で、予算に対して 6,540 千円下回った。

4. 収支差額など

2022 年度のエコマーク事業に関する収支差額は、2,005 千円の支出超過で、予算に対して 30,468 千円上回った。

本収支差額は当協会から充当した。

以上

参 考

2021 年度のエコマーク事業に関する収支決算を以下のとおり報告します。

2021 年度エコマーク事業収支決算報告書
(令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで)

(単位:千円)

科目	2021 年度 予算額 A	2021 年度 決算額 B	差異 B-A	(参考) 2022 年度 予算額	(参考) 2020 年度 決算額
I. 収入の部	千円	千円	千円	千円	千円
1. エコマーク事業収入	220,000	237,572	17,572	230,000	228,574
収入合計	220,000	237,572	17,572	230,000	228,574
II. 支出の部					
1. エコマーク事業費	66,500	64,654	△1,846	72,000	35,750
認定事業費	41,230	52,736	11,506	39,890	25,253
広報活動費	14,800	7,661	△7,139	14,000	7,332
調査研究費	7,170	3,342	△3,828	14,810	2,180
国際協力費	3,300	915	△2,385	3,300	985
2. 管理費	162,645	156,388	△6,257	190,473	145,030
人件費	95,705	92,704	△3,001	106,275	90,845
事務費(賃借料等の協会共 通経費含む)	66,940	63,684	△3,256	84,198	54,185
支出合計	229,145	221,042	△8,103	262,473	180,780
収支差額(収入－支出)	△9,145	16,530	25,675	△32,473	47,794

(運営委 49-1 より抜粋)